

## 質問回答書

2016年1月25日

「(案件名)インド国橋梁・高架橋に係る情報収集・確認調査」

(公示日:2016年1月13日/公示番号:151140)について、業務指示書に関する質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	第2調査の目的・内容に関する事項、8頁、2.業務量の目途及び団員構成、(2)専門分野	左記該当頁に「②副総括／橋梁補修計画（評価対象者・3号）」と記載されておりますが、第1指示書の適用の3頁目では、副業務主任（副総括）は総括と同様の項目と記載されております。正しい記載は、どちらとなりますでしょうか。	第1「指示書の適用」の3項に記載の通り、副総括は総括と同様に橋梁計画について評価いたします。第2「調査の目的・内容に関する事項」の8頁、「2.業務量の目途及び団員構成」の「(2)専門分野」では要員計画の一例であり、副総括が橋梁補修計画を担当とした例を記載しています。この場合、副総括は橋梁計画と橋梁補修計画の2つの担当分野について評価いたします。
2	第2調査の目的・内容に関する事項、8頁、1.調査工程	左記該当頁に「2016年6月をめどにプログレスレポートを提出する」と記載されておりますが、インテリムレポートという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りで結構です。
3	第2調査の目的・内容に関する事項、6頁、(1)調査報告書 1) インセプションレポート 2) インテリムレポート 3) ドラフト・ファイナルレポート 4) ファイナルレポート	左記レポートについて、実施機関へ配布するレポートの部数が含まれてないと想定されますが、貴機構で想定されている部数をご教示いただけますでしょうか。	それぞれ、1部ずつ実施機関に配布することを想定しております。道路交通省(MORTH)、鉄道省(MOR)は確定しており、各州 PWD は高架橋の予定される都市数によって数が異なることとなりますが、合計で5部(英文版)程度を考えております。

以上